

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 240号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 白子大坂ふれあいの森の会（会長堀文雄）

会報発行 2026 年 1 月号 作成 湧き水の会代表理事 高橋絹世（048-462-9912）

身近な自然を 知り 守り 伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>



2025 年 10 月 31 日 和光市市制施行 55 周年記念式典 環境保全功労 受賞

和光市市制 55 周年記念式典が 2025 年 10 月 31 日、サンアゼリア大ホールで開かれました。湧き水の会は、この記念式典に於いて、「環境保全功労」を受賞しました。

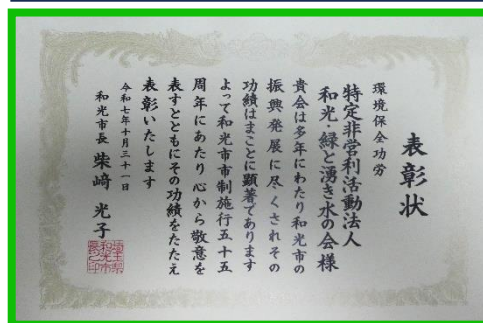
2025 年 4 月に内閣総理大臣表彰を受け、和光市でも受賞し、大変名誉なことです。長年の様々な活動、緑と湧き水の特徴を多くの方々に伝え、保全することで残し、観察会や会報を通して活動を発信してきたことなどで受賞に至りました。



令和7年(第19回)みどりの学術賞・令和7年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰
令和7年4月25日 於：パレスホテル東京



内閣総理大臣表彰



環境保全功労受賞



和光市市制施行 55 周年記念特別表彰式 令和 7 年 10 月 31 日

2025 年はこのような大きな賞を 2 度も受賞し、多くの方々にご協力いただきましたことを共に喜びたいと思います。

緑と湧き水の会が継続できたことは誠に有難いことです。会の活動を応援して下さった柳下技研株式会社様、株式会社リゾン様、はんこ屋さん 21 様、サイサン環境保全基金様、日本自然保護協会様、お茶の水女子大学長谷川教授、東京学芸大学小泉名誉教授、牧野記念庭園田中学芸員、他、和光市の行政の方々皆様のご指導、ご協力誠にありがとうございます。

10月
11月
の行事

1. ジュニア SDGs セミナー講演 2. どんぐりの森づくり 3. 街道の歴史と湧き水を訪ねる観察会 4. 新河岸川水系の方々の湧き水案内 5. ひろさわ保育園紙芝居紹介 6. ヒロハアマナ環境調査 7. 各フィールドの保全活動



1. 高橋勝緒さんがジュニア SDGs で講演
「和光の環境と湧き水」

11月22日 ジュニア SDGs セミナー&省エネコンテスト 2025 が総合児童センターで開かれ、セミナー講演を児童・父兄参加者に聞いていただきました。



2. 「樹林公園でどんぐりの森をつくろう」に協力して、湧き水の会で育てた幼樹を、公園の再生をすすめるため植樹するイベントです。会で作った紙芝居「トトロが樹林公園にやってきた」を使ってお話しました。(協力荻野さん)



3. 「街道の歴史と湧水をめぐる」川越街道を歩き歴史をたどりながら、湧き水や地質を見学し、遺跡などのお話をしながらコミセンに集合し、高橋さんの講義を聴く観察会。

4. 「新河岸川水系連絡会」(高柴さん主催)の観察会(11月18日)。白子の湧水を案内し、コミセンで紙芝居「ぼくのゆめはわき水になること」と絵本を披露し、楽しんでくださいました。

ぼくのゆめは



5. ひろさわ保育園では、10月30日に年中・年長さんに紙芝居と和光の森や湧き水を紹介、とっても熱心に聞いていました。

6. ヒロハアマナ環境調査:春の初めに葉を広げ花を咲かせる植物は、今どんなところに生育しているのかな? 11月24日富澤湧水と樹林公園と牧野記念庭園の植生調査をし比較しました。



7. 各フィールドの保全活動

◎富澤湧水ではフォーラム開催後、2名の方が新しく参加しました。湧き水が大好きな方々です。保全や観察活動にも加わっていただきましょう。

◎新倉ふれあいの森では森の整備が進む中、どんぐりの大木が害虫で枯れ、大きなどんぐりは無くなりましたが、シラカシはたくさん身を付けました。杉浦さんが嵐山から参加下さり、立派な竹の手作り水琴窟を提供していただきました。



◎大坂ふれあいの森では斜面の崩落予防のためパネルがついているのは皆さんご存じだと思います。斜面下部は崖錐帯(ガイスイ)と言われて春植物が生育する所でもあります。

2025 年 11 月 29 日 湧き水の会と白子大坂ふれあいの森の会共同研修会

海ほたるを通して養老溪谷を訪ねる

～海ほたるを通り秋の養老溪谷～

今年は千葉！常総丘陵の浸食谷である養老溪谷の地層と清流を間近に見学し、時期が合えば紅葉の広がる絶景も楽しめる研修会です。今年は松本忠輝さんの企画。

東京湾アクアライン海ほたるに 9 時半ごろ到着：事前にバス内でアクアライン建設の時の紹介があり、日本のトンネル建設工事の技術の高さについて、理解が深まりました。



養老溪谷・中瀬遊歩道で地層周辺の見学：白っぽい砂のような地層で、等間隔に筋が入った岩壁でした。


養老溪谷栗又の滝：上流からの流れが滝となって広がってなだらかに落ち、流石に見ごたえがありました。周りの落葉樹が赤や黄色で見事。



大多喜城周囲見学：最後に尋ねたお城は、坂の上。結構きつい坂を全員登り切ってようやく全員集合写真が取れました。際立って赤く染まったモミジが印象的。

海浜幕張を経て和光へ：松本さんのご案内ですばらしい研修会でした。

2026 年 1 月～2026 年 5 月湧き水の会活動スケジュール

予定	全体会	富澤湧水	新倉ふれあいの森	大坂ふれあいの森
2026 年 1 月	上谷ふれあいの森の焼き芋大会に、新倉ふれあいの森の枝や枯れ木を提供し、皆さん協力しています。	11 日（日曜日） 森や水辺の手入れ 記念の樹「じんたいあけぼの」幼樹を植えましょう。	17 日（第 3 土） タマノカンアオイが縮小しているようです。（暑さの影響か？）注意観察を継続	21 日（第 3 水） 冬の大坂ふれあいの森は、明るい森に日が差し込み、風のない日は小春日です
2 月	サイサン環境保全 基金申請締め切り 2 月 13 日	14 日水辺の整備と 森の状況観察 冬の間の整備が重要 竹間引き、蔓取りなど	21 日 竹林見回りと整備。	18 日 春植物のための 保全活動 キツネノカミソリ 見つけれられるかな
3 月	サイサン環境保全 基金報告書提出	15 日（日） ヒロハアマナの生育状況により観察会又は保全活動	21 日 タケノコ掘り準備、見回り。	18 日 春植物観察と 保全、カタクリの様子を見てみよう
4 月	4 月 26 日 熊野神社境内で行われる「つつじ祭り」参加の予定	12 日（日曜日） 斜面上部の梅林や奥広場つる植物を早めに刈り取り、	18 日（第 3 土） タケノコ掘りと春の野草観察 	15 日（第 3 水） イチリンソウや斜面の植物観察 早めの草刈り
5 月	5 月 23 日に総会を予定しています。（まだ確定ではありません）	17 日（日曜日） 梅林につながる草地进行手入れしましょう。	16 日 夏の暑さを避けて、早めに草刈	20 日 斜面の様子を観察しましょう。夏に向け保全を早めに。



2025 年もあとわずか、今年は本当にいろいろなことがありました。皆様のご協力で会が元気で活動ができました。有難うございました。来年もどうぞよろしく、楽しい会でありますように。